

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373001128
事業所名	どんぐりの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）  管理者が区長に、『いつもやってもらってばかり・・・』と言えば、区長より『無理しないでいい、遣って貰えば良い、その気持ちだけで良い』との言葉が返ってくる。老人会のメンバーがホーム周辺の草刈りと片付けの奉仕をする。	評価  ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）  現職だけでなく、歴代の区長が地域の各方面の代表となって運営推進会議に出席している。区長が交代しても、地域との繋がりを継続して行く仕組みが出来ている。会議では積極的な意見が出され、地域参加の防災訓練を毎月行っている。	評価  ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）  運営推進会議に地域包括支援センター職員の参加があり、介護相談員の受け入れもあって、利用者の状況は行政に伝えられている。役所との協力関係の中で、認知症の方が住みやすい地域作りに努力している。	評価  ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）  家族アンケート回答者の半数が12項目全てを満足と答えている。コメント欄に、『利用者だけでなく、家族の気持ちも大切に下さり有難い』との言葉があった。利用者だけでなく家族からも全幅の信頼を得ている。	評価  ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価  ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				